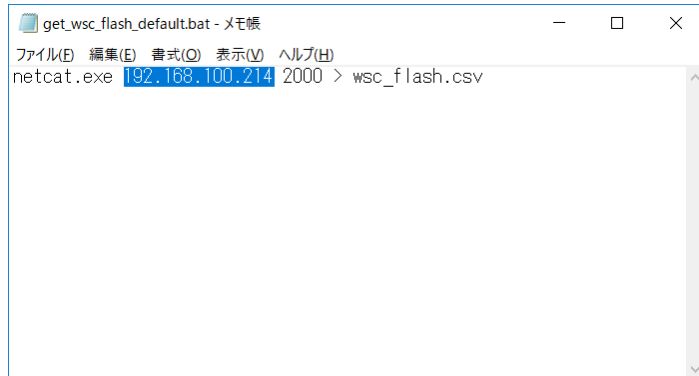
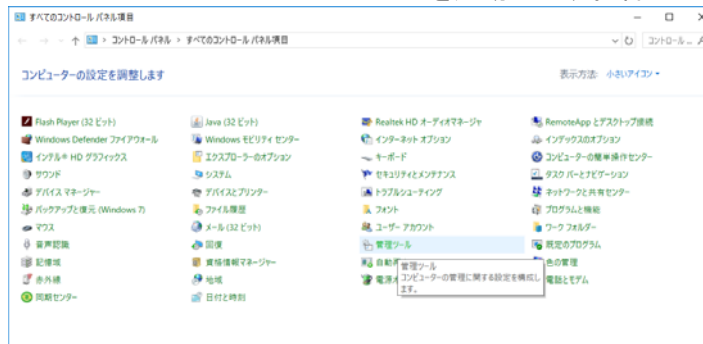


## ウェアスキャナー ウィンドウズスケジューラーを使用した自動 CSV ファイル出力方法

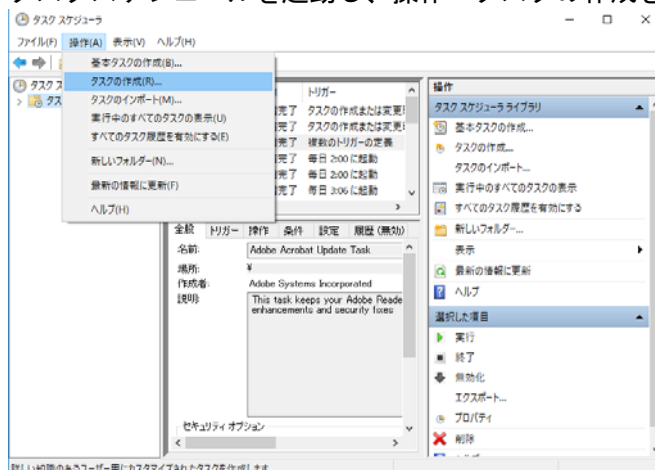
1. 「WSC-CSV 出力」 ファイルを解凍します。「Netcat.exe」とバッチファイルは同じフォルダー内に保存してください。解凍した同じフォルダー内に CSV ファイルを出力されます。
2. 「get\_wsc\_flash\_default」を右クリックして編集でファイルを開きます。
3. IP アドレスの部分を対象のウェアスキャナーの IP アドレスに変更します。変更後保存してメモを閉じます。「wsc\_flash.csv」が出力されるファイルネームとなります。  
例は、192.168.100.214（デフォルト）が対象のウェアスキャナーのアドレスです。  
※複数台ある場合は、それぞれバッチファイルを作成してください。



4. Windows10 のコントロールパネルを起動します。管理ツールを選択します。



5. タスクスケジューラーを起動し、操作—タスクの作成を選択します。



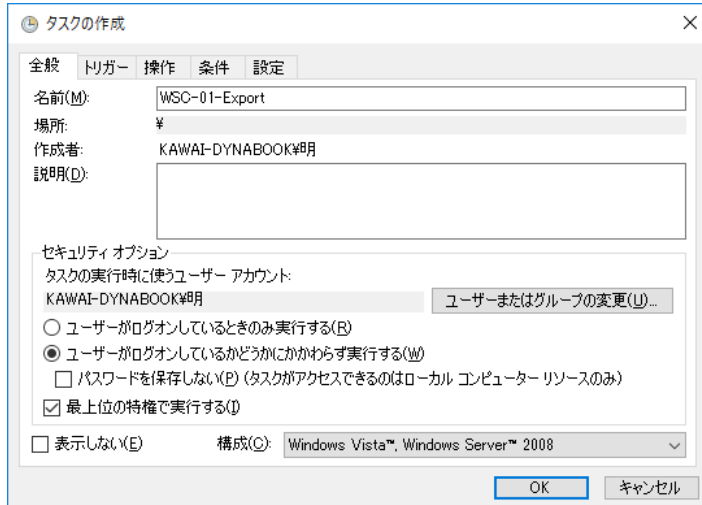
6. スケジューラーの名前を決めて入力し、設定を以下と合わせます。

A member of the PRUFTECHNIK Group

PRUFTECHNIK 株式会社  
〒240-0006  
神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川 3-3-29  
星川三丁目ビル

PRUFTECHNIK K.K.  
Hoshikawa Sanchoume Building  
3-3-29 Hoshikawa, Hodogaya-ku, Yokohama-city,  
Kanagawa, 240-0006 Japan

TEL +81(0)45 444 8812  
FAX +81(0)45 444 8813  
eMail info@pruftechnik.co.jp  
URL www.pruftechnik.co.jp



タスクの作成

全般 トリガー 操作 条件 設定

名前(M): WSG-01-Export

場所: ¥

作成者: KAWAI-DYNABOOK¥明

説明(D):

セキュリティ オプション

タスクの実行時に使うユーザー アカウント:  
KAWAI-DYNABOOK¥明 ユーザーまたはグループの変更(U)...

☐ ユーザーがログオンしているときのみ実行する(B)

☒ ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する(W)

☐ パスワードを保存しない(V) (タスクがアクセスできるのはローカル コンピューター リソースのみ)

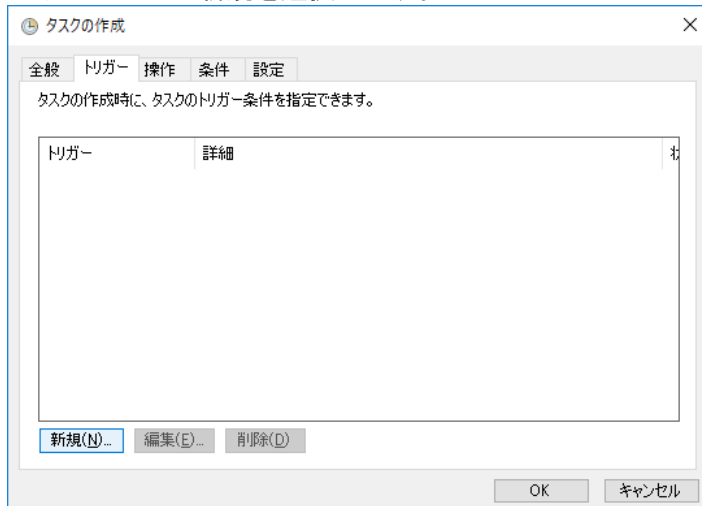
☒ 最上位の特権で実行する(I)

☐ 表示しない(X)

構成(C): Windows Vista™, Windows Server™ 2008

OK キャンセル

7. トリガータブの新規を選択します。



タスクの作成

全般 トリガー 操作 条件 設定

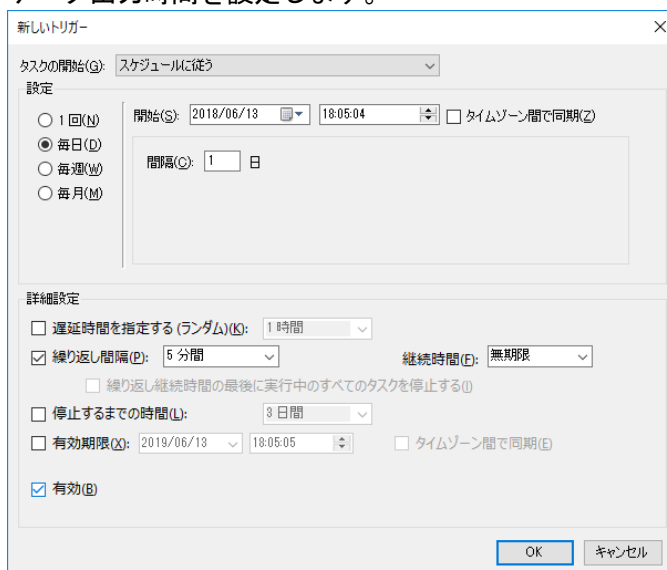
タスクの作成時に、タスクのトリガー条件を指定できます。

トリガー 詳細

新規(N)... 編集(E)... 削除(D)

OK キャンセル

8. データ出力時間を設定します。



新しいトリガー

タスクの開始(S): スケジュールに従う

設定

☐ 1回(N)

☒ 毎日(D)

☐ 毎週(W)

☐ 毎月(M)

開始(S): 2018/06/13 18:05:04 ☐ タイムゾーン間で同期(Z)

間隔(C): 1 日

詳細設定

☐ 遅延時間を指定する (ランダム)(Q): 1 時間

☒ 繰り返し間隔(P): 5 分間 継続時間(E): 無期限

☐ 繰り返し継続時間の最後に実行中のすべてのタスクを停止する(I)

☐ 停止するまでの時間(L): 3 日間

☐ 有効期限(O): 2019/06/13 18:05:05 ☐ タイムゾーン間で同期(E)

☒ 有効(B)

OK キャンセル

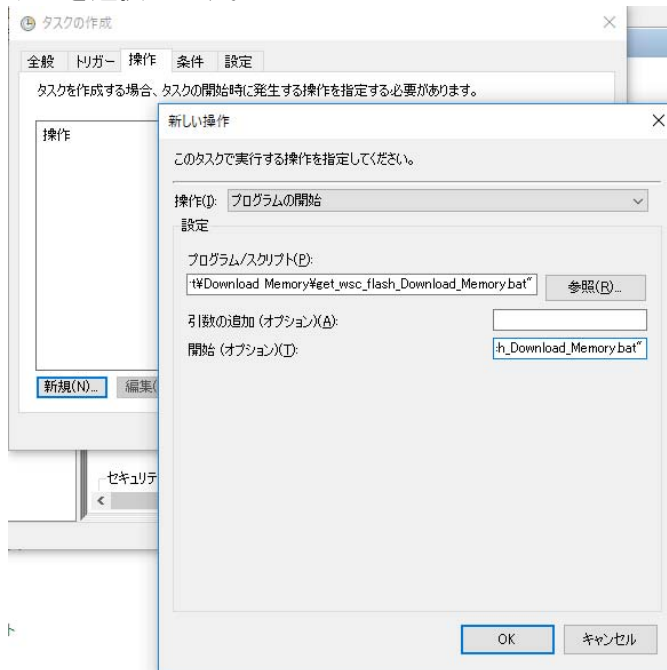
A member of the PRUFTECHNIK Group

PRUFTECHNIK 株式会社  
〒240-0006  
神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川 3-3-29  
星川三丁目ビル

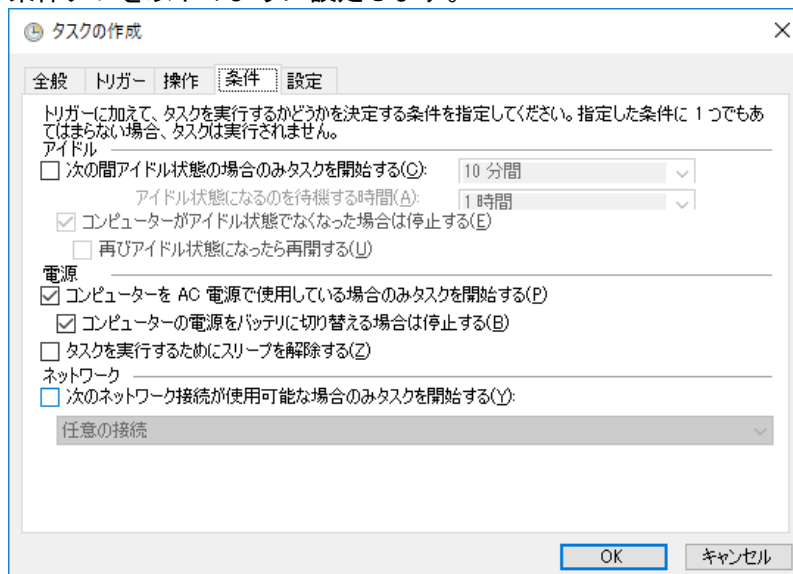
PRUFTECHNIK K.K  
Hoshikawa Sanchoume Building  
3-3-29 Hoshikawa, Hodogaya-ku, Yokohama-city,  
Kanagawa, 240-0006 Japan

TEL +81(0)45 444 8812  
FAX +81(0)45 444 8813  
eMail info@pruftechnik.co.jp  
URL www.pruftechnik.co.jp

9. 操作タブを選択し、新規の設定を入力します。1 番にて保存したフォルダーを参照してプログラムを選択します。



10. 条件タブを以下のように設定します。



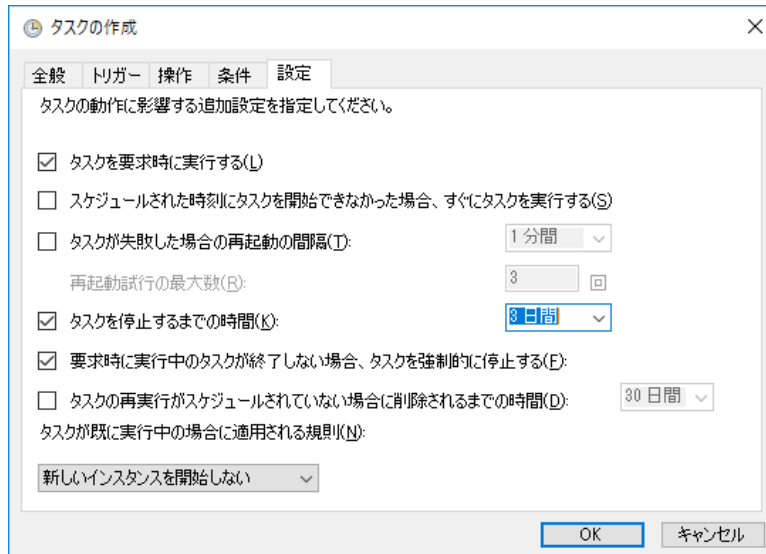
11. 設定タブを以下のように設定します。

A member of the PRÜFTECHNIK Group

PRÜFTECHNIK 株式会社  
〒240-0006  
神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川 3-3-29  
星川三丁目ビル

PRÜFTECHNIK K.K.  
Hoshikawa Sanchoume Building  
3-3-29 Hoshikawa, Hodogaya-ku, Yokohama-city,  
Kanagawa, 240-0006 Japan

TEL +81(0)45 444 8812  
FAX +81(0)45 444 8813  
eMail info@pruftechnik.co.jp  
URL www.pruftechnik.co.jp



タスクの作成

全般 トリガー 操作 条件 設定

タスクの動作に影響する追加設定を指定してください。

☒ タスクを要求時に実行する(L)

☐ スケジュールされた時刻にタスクを開始できなかった場合、すぐにタスクを実行する(S)

☐ タスクが失敗した場合の再起動の間隔(I): 1 分間

再起動試行の最大数(R): 3

☒ タスクを停止するまでの時間(K): 8 日間

☒ 要求時に実行中のタスクが終了しない場合、タスクを強制的に停止する(E)

☐ タスクの再実行がスケジュールされていない場合に削除されるまでの時間(D): 30 日間

タスクが既に実行中の場合に適用される規則(N):

新しいインスタンスを開始しない

OK キャンセル

以上

プルーフテック株式会社  
川合 明

A member of the PRUFTECHNIK Group

PRUFTECHNIK 株式会社  
〒240-0006  
神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川 3-3-29  
星川三丁目ビル

PRUFTECHNIK K.K.  
Hoshikawa Sanchoume Building  
3-3-29 Hoshikawa, Hodogaya-ku, Yokohama-city,  
Kanagawa, 240-0006 Japan

TEL +81(0)45 444 8812  
FAX +81(0)45 444 8813  
eMail info@pruftechnik.co.jp  
URL www.pruftechnik.co.jp